

高松塚壁画館 夏休み企画展

キトラ古墳 40年の軌跡

-キトラ古墳「壁画」発見 40年-

高松塚壁画館は、壁画模写をはじめ高松塚古墳の全貌をわかりやすく展示する施設として多くの方々にご来館いただいております。近隣のキトラ古墳壁画体験館「四神の館」とともに、修学旅行や郷土学習の場として多くの子供たちでにぎわっております。

今年はキトラ古墳「壁画」が発見されて40年という節目の年になります。そこで今回の夏休み企画展では、キトラ古墳およびキトラ古墳壁画をフィーチャーしています。

キトラ古墳はもともと村民や研究者に高松塚古墳に似たような古墳として知られていました。そこで1983年（昭和58年）にファイバースコープが古墳内にいれられ、極彩色壁画が発見されたのです。高松塚古墳と同様、大陸の絵画技術を学んだ絵師によって、極彩色の高度な壁画が天井や壁に描かれています。天井には世界最古の精緻な天文図といわれる壁画が描かれ、四方の壁には四神や獣頭人身像が描かれています。今回の展示では、発掘当時の状況や描かれた壁画を詳しく解説しました。夏休み期間中に本企画展を通して高松塚古墳壁画とキトラ古墳壁画の共通点や違っている点などを現地散策しながら探ってみてはいかがでしょうか。

●展示期間

令和5年7月22日（土）
～9月3日（日）
会期中無休

●開館時間

午前9時00分～午後5時00分
（入館は午後4時30分まで）

●入館料

大人 300円
学生 130円（高校・大学）
小人 70円（小学・中学）

●展示会場

高松塚壁画館

奈良県高市郡明日香村平田439
TEL 0744-54-3340
<https://www.asukabito.or.jp>



<協力> 明日香村教育委員会文化財課

「高松塚古墳壁画の世界」より転載

